

小岱山 (しょうだいさん)

(観音岳 & 筒ヶ岳)

熊本県 玉名市 2024年 9月16日

雲仙岳・多良岳・有明海の大展望



筒ヶ岳山頂から雲仙岳(左)と多良岳(右)を遠望。その手前は有明海と荒尾市街。

本日のコース <全行程 5時間00分>

駐車場 9:17 → 丸山キャンプ場登山口 9:27 → 観音岳 10:23 → 七峰台 11:10 → 荒尾展望台への分岐 11:15 → 筒ヶ岳 11:45 <昼食> 12:34 → 荒尾展望台への分岐 13:01 → 荒尾展望台 13:02 → 荒尾展望台への分岐 13:09 → 七峰台 13:14 → 観音岳 13:21 → 丸山キャンプ場登山口 14:02 → 駐車場 14:17

小岱山(しょうだいざん)は熊本県北西部に位置し有明海に面している。山体は花崗岩で形成されている。裾野は南北に広がり、丸山、観音岳、筒ヶ岳などのいくつかのピークからなり、最高峰は筒ヶ岳。この日はとにかく暑い一日で、駐車場から観音岳までの約1時間で、2リットルは汗をかいたのではないだろうか？小休憩のつもりだった観音岳では日陰のベンチで長めの休憩。筒ヶ岳山頂で飲む予定のノンアルコールビールを一気に飲み干してしまった。



丸山キャンプ場駐車場からスタート 9:17



丸山キャンプ場登山口 9:27

ビジターセンターやトイレ棟などを通り過ぎて登山口に辿り着く



小岱山への登山案内標識



広くて歩き易い登山道 9:42



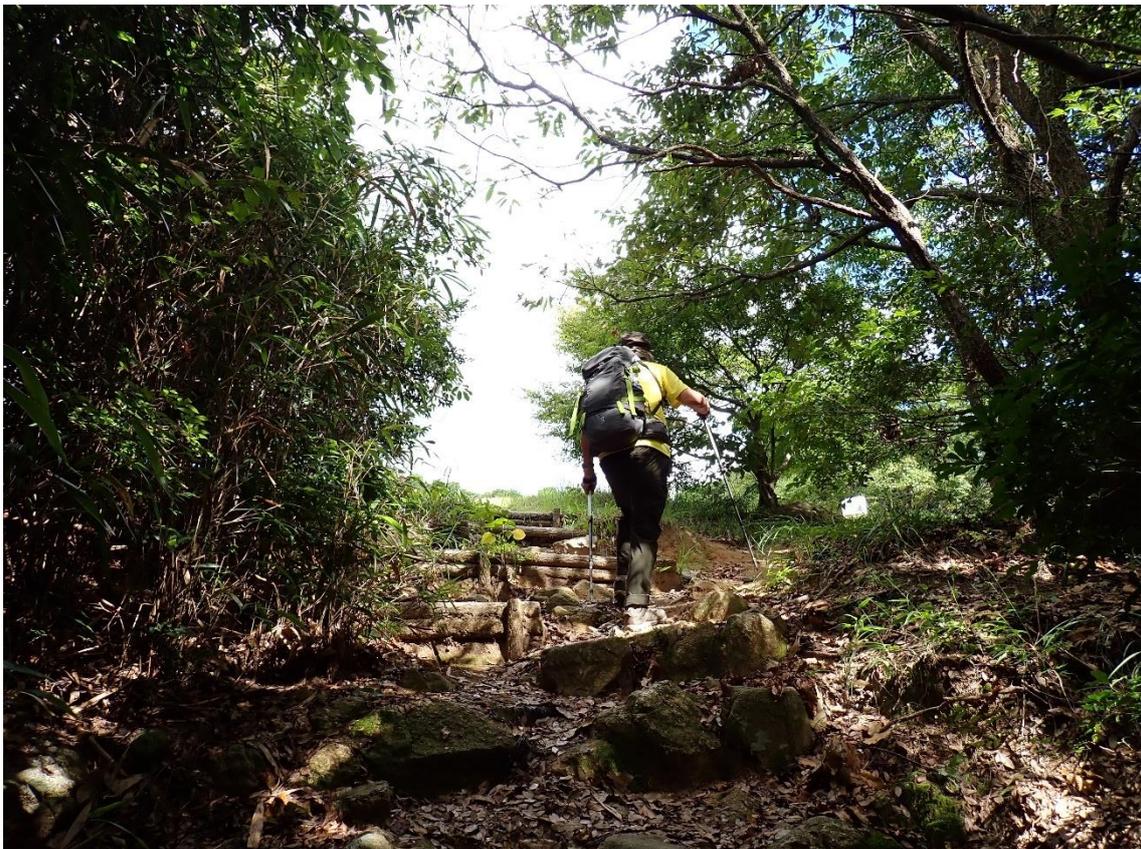
傘が白く、柄は茶色のキノコ



キャンプ場から500m地点 9:48 既に汗がダラダラ



ベンチで休憩 9:59 無理せず腰を下ろして水分補給



汗を拭いながらようやく観音岳へ 10:21



観音岳 10:23 472m

山頂は広場になっている。広場奥には観音堂がある。



観音岳からの風景 10:23 有明海を挟み、対岸は雲仙岳。



観音岳山頂広場にある観音堂



掃除が行き届いている



山頂広場にはベンチがたくさん



雲仙岳をアップ！ 雲で隠れて残念



山頂広場横の木陰のベンチで休憩
ノンアルコールビールを一気に飲み干した



山頂奥、観音堂の左手から伸びる登山道で筒ヶ岳を目指す 11:05
なんと観音岳でのんびり40分以上も休憩していた



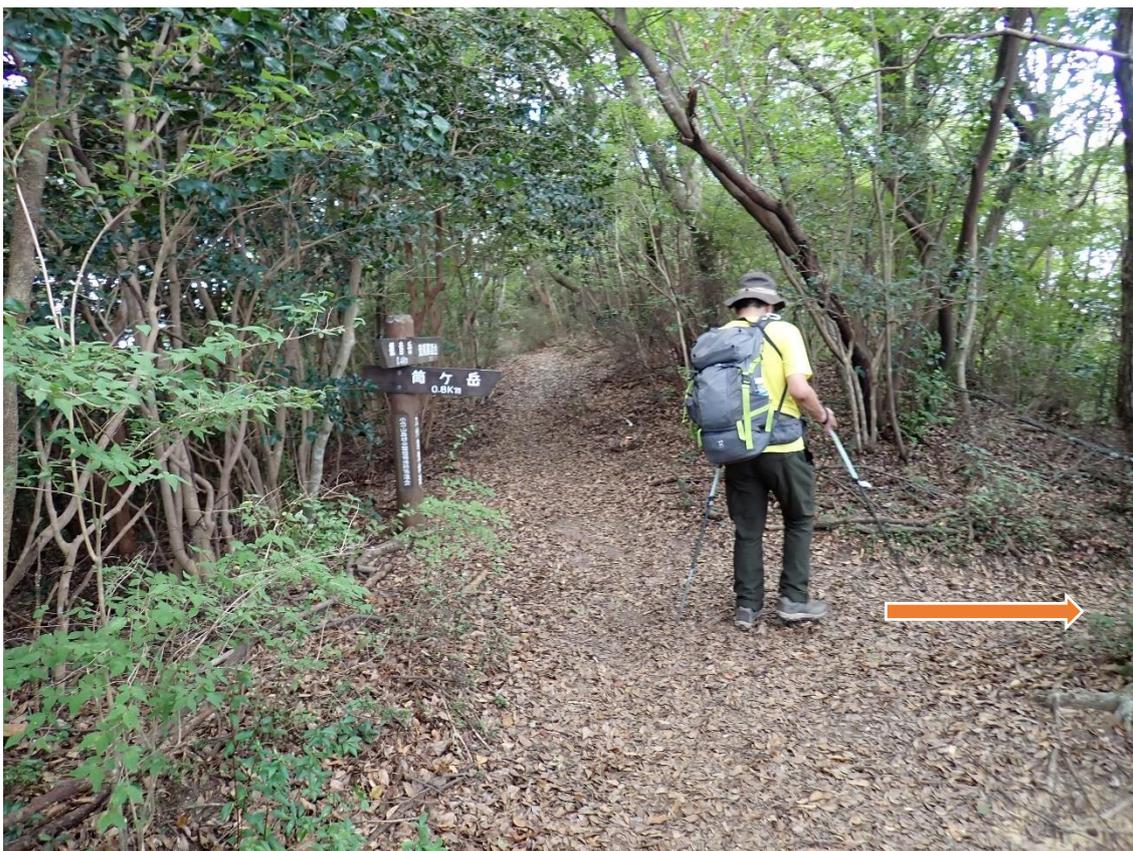
七峰台(ななほうだい) 11:10 観音岳から5分も歩けば七峰台の展望所



七峰台

ここは小岱山一の見晴らし場です。晴れた日には、西に有明海を隔てて雲仙岳、多良岳、北に遠く権現岳、釈迦岳、英彦山、東南には阿蘇山と金峰山の山々が一望できるところから、この名前が付いたとされています。 (環境省・熊本県)

現在は周囲の樹木が茂り、七峰全ての展望は望めないようだった。



荒尾展望台への分岐 11:15 右へ下る
七峰台から歩を進めると、筒ヶ岳と展望台の分岐に出会うが、先ずは筒ヶ岳へ進む



あと800mで筒ヶ岳 11:15 頑張ろう！



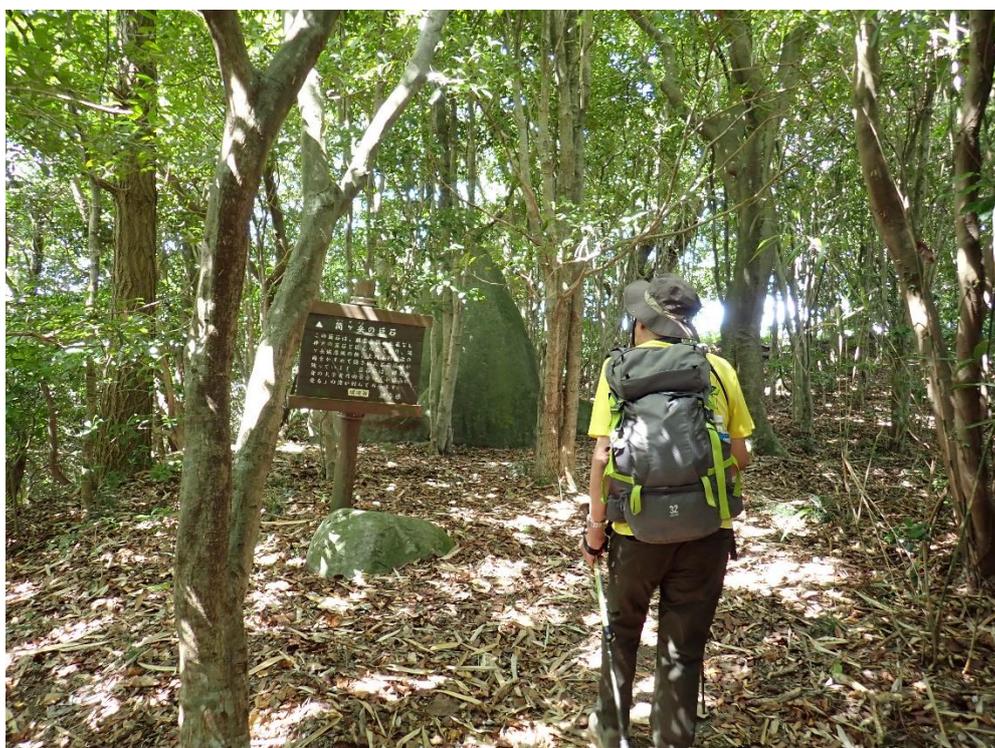
分岐からすぐに急坂を下ることになる 11:16



観音岳と筒ヶ岳の鞍部に到着。ここから筒ヶ岳へ最後の急登となる。 11:19



この道標を見ると、何故か力が湧いてくる。



急登を上り詰めると筒ヶ岳の巨石が目に入った 11:44

この巨石は、財宝を収めた底なし井戸の蓋石と伝えられており、筒ヶ岳城落城の折、大判小判を敵の目をかすめて隠されたとの伝説が残っています。巨石には郷土出身の大学者月田蒙斎の「小岱山に登る」の詩が刻んであります。 環境省・熊本県



筒ヶ岳 11:45 501m



史跡筒ヶ岳城跡

この筒ヶ岳は、標高501mで小岱山山系の中で最も高い峰です。宝治元年(1247年)、武蔵国(今の埼玉県)児玉党の鎌倉幕府の御家人小代(しょうだい)氏が戦功を賞されて、野原庄地頭職を賜り、その後ここ筒ヶ岳に城を築きました。小代氏は、第13代の小代親泰までの340年余にわたり、荒尾を統治しましたが、その間海軍力をバックに、遠く中国沿岸までも貿易をしていたと言われています。 環境省・熊本県



筒ヶ岳山頂から雲仙岳(左)と多良岳(右)を望む。手前は有明海。



ツユクサ

この猛暑の中、野草たちも頑張って咲いている！



キンミズヒキ



ミズヒキ
山頂でひっそり咲いている



昼食も食べ終わって下山開始 12:34 往路を引き返すことにした



筒ヶ岳の巨石を通過 12:36



登山道にキノコが顔を出す 名前は不明



朽ちた木に白いキノコがたくさん



筒ヶ岳と観音岳の鞍部を通過 12:52



荒尾展望台への分岐 13:01

往路では通過した分岐だが、帰路に展望台に寄ってみることにした。



荒尾展望台 13:02 先客が一人、昼寝していた。



下界は荒尾、大牟田市街。5分程、展望台からの眺望を楽しんだ。
日陰でもあるし、ここでのんびり昼食してもよかった。



荒尾展望台への分岐を経て七峰台へ戻ってきた 13:14



七峰台の標識に設置されている温度計は33℃を指していた。



観音岳 13:21 広場を横断してキャンプ場への登山道へ



往路を下る



スオウシロオニタケ？
白いキノコは危険といわれているが・・・



往路で休憩したベンチを通り過ぎる 13:46



丸山キャンプ場登山口 14:02 駐車場までまだ250m



ビジターセンター前を通過 14:16



駐車場 14:17 5時間の山歩きが無事に終了
スマホの歩数計は12711歩。T師匠今日もお世話になりました。
お疲れ様でした。



駐車場の横にヒガンバナが咲いていた